

とくせつにほんご じゅぎょうあんない ねんどこうき
特設日本語クラス 授業案内 (2023年度後期)

授業名 担当教員 <small>じゅぎょうめい たんとくぎょういん</small>	講義内容 <small>こうぎないよう</small>	テキスト
初 中 級 B 総 合 <small>しよちゆうきゆう そうごう</small> (俵 加奈子) <small>たわら かなこ</small>	日常的なコミュニケーションを身に付けます。それに加えて、旅行の相談や観光地 <small>にちじょうてき み つ くわ りよこう そうだん かんこう</small> の説明など、基本的な表現 <small>ち せつめい きほんてき ひょうげん つか すこ ふ</small> を使ってできることを少しずつ増やしていきます。 The goal of the course is to learn everyday communication and to be able to talk about simple things in Japanese. In addition little by little you will become able to increase the things you can do using basic expressions, such as arranging a trip and describing a tourist destination.	『まるごと初級 しょきゆう 2(A2) りかい』 『まるごと初級 しょきゆう 2(A2) かつどう』 『まるごと初中級 しょちゆうきゆう (A2/B1)』 Marugoto Elementary2 (A2) Marugoto Pre-Intermediate (A2/B1)
初 中 級 B 会 話 <small>しよちゆうきゆう かいわ</small> (市原 明日香) <small>いちばら あすか</small>	このクラスは日本語の口頭表現 <small>こうとう ひょうげん まな</small> を学びます。テキストは「いろどり：生活の日本語 <small>いろどり しょきゆう</small> (初級2)」です。クラスでは聴解 <small>ちようかい</small> 、発音 <small>はつおん</small> 、会話 <small>かいわ</small> を練習 <small>れんしゅう</small> します。 This class teaches Japanese oral expressions with online material “Irodori: Japanese for Life in Japan (Elementary2 A2 Level)”. It is a textbook for different daily situations in Japan, including working, shopping, having fun, eating, and interacting with other people. Every lesson student will practice listening, pronunciation and conversation.	1. いろどり初級2 (A2) Text can be downloaded from https://www.irodori.jp/elementary02/pdf.html , 2. 必要な資料 <small>ひつよう しりよう</small> をくばります Distribute copies of necessary pages (『日本語総まとめN3聴解』アスク出版) <small>ひつよう しりよう じゅぎょう はいふ</small>
中 級 B 作 文 <small>ちゆうきゆう さくぶん</small> (俵 加奈子) <small>たわら かなこ</small>	アカデミックライティングに必要な文体 <small>ひつよう ぶんたい</small> 、文章の展開方法 <small>ぶんしょう てんかいはうほう</small> など、基礎知識 <small>きそちしき</small> を学びます。パラグラフライティングを身に付け、情報 <small>じようほう</small> に基づいて意見 <small>いけん</small> を述べる練習 <small>れんしゅう</small> をします。ピア活動 <small>かっどう じゅうし</small> を重視し、話し合い <small>はな あ とお</small> を通して自分の文章 <small>じぶん ぶんしょう</small> を見直すことにより、一貫性 <small>いっかんせい</small> のある文章 <small>ぶんしょう</small> 、読み手 <small>よ</small> にとってわかりやすい文章 <small>ぶんしょう</small> を書く練習 <small>れんしゅう</small> をします。	必要な資料 <small>ひつよう しりよう じゅぎょう はいふ</small> は授業 <small>じゅぎょう</small> で配布 <small>はいふ</small> します。
中 級 B 文 法 <small>ちゆうきゆう ぶんぽう</small> (佐々木 馨) <small>ささき かおり</small>	身の回りのことについて具体的な場面 <small>み まわ ぐたいてき ばめん</small> を想定し、そこで使われる文法 <small>そうてい</small> を学びます。興味 <small>きょうみ</small> のある話題 <small>わだい</small> について説明 <small>せつめい</small> したり自分の考え <small>じぶん かんが</small> を述べたりできるようになること <small>めざ</small> を目指します。	授業 <small>じゅぎょう</small> ごとに必要な資料 <small>ひつよう しりよう はいふ</small> を配布 <small>はいふ</small> します。 (参考図書：『できる日本語 しょちゆうきゆう 初中級』)
中 級 B 漢 字 <small>ちゆうきゆう かんじ</small> (黄 美蘭) <small>こう びらん</small>	N4～N3 レベルの漢字 <small>かんじ いみ</small> を勉強 <small>か</small> します。漢字の意味 <small>か じゆん</small> や書き順 <small>せつめい</small> などを説明し、その漢字 <small>かんじ</small> を含んだ言葉 <small>ふく ことば</small> とフレーズ <small>れいぶん</small> 、例文 <small>と あ</small> を取り上げます。毎回、小テスト <small>まいかい しょう</small> を行い前の授業 <small>おこな</small> で習った内容 <small>まへ じゅぎょう</small> を確認 <small>なら ないよう かくにん</small> します。	授業 <small>じゅぎょう</small> ごとに必要な資料 <small>ひつよう しりよう はいふ</small> を配布 <small>はいふ</small> します。

授業名 担当教員 <small>じゅぎょうめい たんとくぎょういん</small>	講義内容 <small>こうぎないよう</small>	テキスト
中級B 会話 <small>ちゅうきゅう かいわ</small> (市原 明日香) <small>いちハラ あすか</small>	人と交流し、ディスカッションをするための口頭表現を学びます。毎回ロールプレイで練習します。先生やクラスメイトから自分の会話や発音のフィードバックをもらって会話力を高めましょう。会話の内容はテキストのとおりです。第1部「みんなと親しくなろう」(自己アピール、ほめる、誘う、断る、慰め・励まし、話題の共有)、第2部「快適に暮らそう」(電話の伝言、説明する、問いあわせる、許可を求める、依頼する、苦情を言う)、第3部「大学生活」(提案する、相談する、面接の練習、助言を求める、意見を言う、反論する)	必要な資料をくばります。(参考:『会話に挑戦! 中級前期からの日本語ロールプレイ』スリーエーネットワーク)
中上級B 文法 <small>ちゅうじょうきゅう ぶんぽう</small> (ビンデリア) <small>びんてりあ</small>	談話レベルの文法を体系的に学習します。具体的には、ある話題に関する記事を読んで、文章の中で主題がどのように提示され、それぞれの要素がどのように述べられ、組み立てられているのか、話がどのように展開しているのかを学んでいきます。学んだ文法項目を適切に使いながら、グループで話し合ったり、自分の意見を述べたり書いたりする活動も行います。	参考図書 ① 『ニューアプローチ 中上級日本語』語文研究社 ② 『中級を学ぼう』(中級前期)スリーエーネットワーク
中上級B 漢字 <small>ちゅうじょうきゅう かんじ</small> (佐々木 馨) <small>ささき かおり</small>	日常生活で使われる漢字、及び新聞で使われる漢字を学びます。未知の漢字語についての読み方、意味の推測ができるようになること、読解の手がかりを増やすこと、同音漢字の使い分けができるようになることを目指します。	授業ごとに必要な資料を配布します。
中上級B 読解 <small>ちゅうじょうきゅう どっかい</small> (小林 智香子) <small>こばやし ちかこ</small>	このクラスでは、大学で必要とされる日本語の読解力の向上を目指します。説明的文章、文学的文章、新聞記事など、多様な素材を読み、ディスカッションします。日本語で情報を読み取り、新しい知識を得て運用するための方法を身につけます。	主教材:『生きた素材で学ぶ新中級から上級への日本語』The Japan Times (前期とは異なる課を学習します) 主教材の使用と共に、必要に応じて補足資料も配布します。
中上級BN2対策 <small>ちゅうじょうきゅう たいさく</small> (王 雪瑠) <small>おう せつろう</small>	N2の合格を目指す授業です。基礎知識(文字・語彙・文法)、読解と聴解を中心に試験対策を行います。基礎知識について、毎回テストがあります。練習問題	授業ごとに必要な資料を配布します。

<small>じゅぎょうめい たんとうきょういん</small> 授業名 担当教員	<small>こうぎないよう</small> 講義内容	テキスト
	<small>と かくしけんかもく しゅつだいけいしき な ひつよう ちしき み</small> を解くことで、各試験科目の出題形式に慣れ、必要な知識を身につけていきます。 <small>まいしゅう しゅくだい</small> 毎週、宿題があります。	
<small>じょうきゅう たいさく</small> 上級B N1対策 <small>さい ぎょうぶん</small> (崔 暁文)	日本語能力試験 N1 合格を目指す授業です。N2 に合格している人向けです。授業では言語知識（文字・語彙・文法）、読解、聴解について合格に必要な知識を出題傾向に合わせて講義します。特に、配点の高い読解と聴解を中心に扱います。また、日本語能力試験 N1 に準じた問題集を解くことで、各パートに必要な知識を身につけます。毎回、翌週までの宿題があります。	授業ごとに必要な資料を配布します。
<small>じょうきゅう ぶんぽう</small> 上級B 文法 <small>やまぐち のりこ</small> (山口 紀子)	主に上級前半の文法(N1 レベル)を学びます。1 回の授業で 5-6 文型を取り上げ、毎回、例文作成を課題にします。学期中に 1 回、発表課題もあります。また、学んだ文法を運用する力を身につけるため、アカデミック・トピックの長文を読み、作文を書き、ディスカッションする活動を 2 回行います。 * 日本語能力試験対策の授業ではありません。	主教材:『日本語能力試験問題集 N 1 文法スピードマスター』(J リサーチ出版) ※購入してください。 その他必要な資料は配布します。 参考図書:『大学生になるための日本語 1』(ひつじ書房)
<small>じょうきゅう かんじ</small> 上級B 漢字 <small>かとう なおこ</small> (加藤 直子)	この授業では、主に N1 の漢字を扱います。難読漢字、同音異義語、似た意味の漢字の使い分け、文章の中でどのように漢字が使われているかを学びます。毎回、10-15 問の漢字ドリルを行い、答え合わせと解説をして漢字の理解を深めます。漢字ドリル以外にも、漢字の部首の意味を調べ自分で新しい漢字を創る活動や、自分で選んだ漢字 1 文字をテーマにしたエッセイを書く活動を行います。N1 対策講座ではありませんので、N1 受験用のスキルを身につけたい学生は、N1 対策講座を受講するのがおすすめです。	毎回必要な資料を配布します。

<small>じゅぎょうめい たんとうぎょういん</small> 授業名 担当教員	<small>こうぎないよう</small> 講義内容	テキスト
<small>じょうきゅう ろんぶんさほう</small> 上級B 論文作法 <small>はぎわら あきこ</small> (萩原 章子)	大学院受験を目指す研究生向けの授業です。研究に必要な情報を得るために、大学図書館の検索システムの使い方を学びます。受講生の研究領域を代表する学術雑誌を各自が参照し、論文の構成、調査方法、論述を検討します。そして、研究計画書を書くために必要な表現や参考文献の書き方を確認します。学期の後半では、受講生が各自の研究計画書を準備します。	日本学生支援機構(2019)『実践 研究計画作成法 [第2版] 情報収集からプレゼンテーションまで』
<small>につけんせいしどう</small> 日研生指導 <small>にしざか しょうへい</small> (西坂 祥平)	<small>につけんせい たいしょう につけんせい がっきめ</small> 日研生のみを対象としたクラスで、日研生の” Home Room” になります。2学期目 <small>じねんどぜんき しゅうりょう かんせい ちょうさけいかく た こうかてき</small> (次年度前期) に修了レポートを完成させるため、調査計画を立て、効果的な文章構成を身につけるとともに、自分の意見を適切に文章で表現できる力を <small>ぶんしょうこうせい み じぶん いけん てきせつ ぶんしょう ひょうげん ちから</small> 養います。今学期は中間報告会での発表もあるので、その準備もします。特別 <small>やさな こんがっき ちゅうかんほうこくかい ほっぴょう じゅんぴ とくべつ</small> <small>りゅう かが かなら しゅつせき</small> な理由がない限り、必ず出席してください。	
<small>こうかんりゅうがくせいしどう</small> 交換留学生指導 <small>はぎわら あきこ</small> (萩原 章子)	<small>こうかんりゅうがくせい たいしょう よ だいがく じゅぎょう</small> 交換留学生を対象としたクラスで、Home Roomと呼んでいます。大学の授業に <small>かん たいせつ れんらく せいかつ やく た じょうほう</small> 関する大切な連絡をしたり、生活の中で役に立つ情報をもらったりします。 <small>にほんじんがくせい こうりゅう いぶんか</small> また、日本人学生と交流する機会や留学生の間で異文化や生活上の問題について <small>かんが きかい がっきまつ おちゃ みずじょしだい まな けいけん さくぶん</small> て考える機会があります。学期末にはお茶の水女子大で学んだ経験について作文 <small>とくべつ りゅう かが かなら しゅつせき</small> を書きます。特別な理由がない限り、必ず出席してください。 This class is for exchange students, and we call it Home Room. Students will obtain important information about classes and useful information for daily life. Also, students have opportunities to communicate with Japanese students, and to think about different cultures and life issues among international students. At the end of the semester, students write an essay about their experiences at Ochanomizu University. Attendance is mandatory unless there is a special reason.	<small>ひつよう おう しりょう はいふ</small> 必要に応じて資料を Moodle から配布します。 Materials will be distributed via Moodle as needed.